

取扱説明書 (お客様保管用)

nesekt®

両面砥石セット

[バリエーション 400/1000(荒砥&中砥), 1000/6000(中砥&仕上げ砥)]

この度は、弊社製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、この説明書はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。



ご使用上のお願い

はじめに

・両面砥石は、包丁などの刃物の切れ味を回復できる便利な道具ですが、正しい砥石の選定と使用方法を行わないと怪我をしたり、包丁などの刃物に損害を与える可能性があります。ご使用前に必ず本書を熟読し、安全に配慮してお客様の責任と判断においてご使用ください。誤った取扱いによる事故や損傷などの損害については一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

安全に使用するために

- ・本製品の用途は包丁などの刃物を研いで切れ味を改善するものです。用途以外に使用しないでください。
- ・本製品や鋼（ハガネ）、ステンレス製の刃物用です。ガラス製品やセラミック製の刃物には使用しないでください。
- ・砥石に過度な力を入れて使用すると、砥石や刃物の破損の原因となることがあります。
- ・作業中は刃物の取扱いに注意してください。砥石は滑らないよう、安定した平らな場所に上で使用し、滑り止めゴムや砥石台を使ってしっかりと砥石を固定して安全確保をした上でご使用になってください。
- ・小さなお子様の手の届かない場所で使用してください。またお子様だけの使用は絶対にお止めください。
- ・砥石は必ず水に5～10分程度浸して、十分に吸水させた状態でご使用ください。乾燥状態では適切に研げません。

お手入れ方法について

- ・使用後は砥石表面を水でよく洗い、付着した金属粉や汚れを取り除いてください。洗剤は使用しないでください。
- ・砥石は消耗品です。特に研ぎ作業を繰り返すと凹面状に表面が摩耗しますので、付属の面直し砥石(修正砥石)や市販のダイヤモンド砥石、修正砥石などを使って完全な平面になるまで研削してください。砥石が摩耗して薄くなると割れる恐れがあるので安全のために使用を中止してください。
- ・砥石や砥石台は十分に日陰で乾燥させてから、高温多湿や直射日光を避けて保管してください。
- ・水分を含んだままの砥石を竹製の砥石台と共に箱に収納すると非常にカビが発生しやすい状態となります。砥石台と砥石は重ねて保管せず、十分に通気性の良い場所で別々に保管してください。箱に入れて保管しないでください。

その他

- ・本商品を廃棄処分する場合には、地域条例等に従って正しく廃棄処分してください。
- ・お客様または第三者が本製品の誤った使用、使用中に生じた事故、その他不具合による損害について当社は一切の責任を負いかねます。

セット内容

両面砥石本体	400/1000もしくは1000/6000 コランダム(酸化アルミニウム)製	1個 W180×D60×H30mm
砥石固定用ラバーベース	砥石の滑り止めおよび保護用	2個
竹製台座(砥石台)	作業性向上のための砥石台(滑り止めゴム併用可)	1個 ※水濡れ保管厳禁
面直し砥石(修正砥石)	摩耗した両面砥石本体の平面修正用砥石	1個 W58×D58×H25mm
角度固定補助具	包丁などの刃物の研ぎ角度を固定する補助具	1個 樹脂&セラミック製
取扱説明書	本書	1枚



※画像は1000/6000のイメージです。

両面砥石のご使用方法(包丁の研ぎ方の一例)

●刃物研ぎのポイント

砥石→安定している・しっかり吸水している・表面が完全な平面になっている
砥石番手→荒砥石(#400)→中砥石(#1000)→仕上げ砥石(#6000) ※中砥石まででもOK
研ぎ方→力任せに研がない・ゆっくりと研ぐ・刃物の確度は一定に
刃の全体を均等に研ぐ・押すときに力を入れて引くときは軽く
砥石全体を使って研ぐ

研ぎ汁→刃物を研いだ際に出る「研ぎ汁」は研磨材・潤滑材としての効果があるため、無闇に洗い流さないで、そのまま研ぎ続けて問題ありません。時々軽く水を足す程度でOK。
刃物の状態→返り(小さなバリ)が刃を研ぐと反対側に出るのが目安です。その後また反対側を研いでください。微細な返りは無理に研がず、新聞紙などを切ると自然と落ちます。

- ①洗い桶やボールなどに水を張り、両面砥石を約5～10分程度水に浸す。
気泡が出なくなるまで浸けてください。(図1)
- ②両面砥石の底側に砥石固定用ラバーベースを取り付けて、竹製台座に乗せます。
竹製台座があることで、研ぎ面が高くなり包丁を保持する手が作業台に当たらずに安定して研ぐことができます。(図2)
- ③包丁を約15度に傾けて砥石の上に置き、刃の表を力を入れすぎないように一定の力で研いでください。(図3/図4)
・・・本製品には角度固定補助具が付属しておりますので、角度固定補助具を包丁の背の部分に取付けていただくと、適切な角度を保持した状態で研ぐことができます。
- ④(両刃の場合)刃の裏を同じように研いでください。(図5)※片刃はこの工程は不要
- ⑤刃の表を繰り返し2～3回研いでください。(図3/図4)
- ⑥刃による怪我に注意して、流水で刃物をすすぎます。

図1

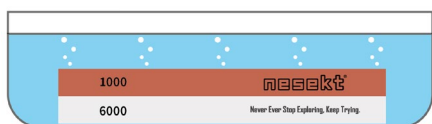
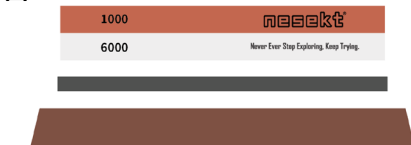


図2



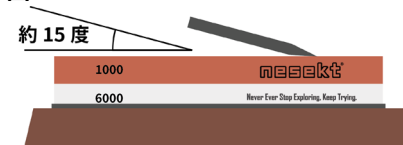
両刃



片刃

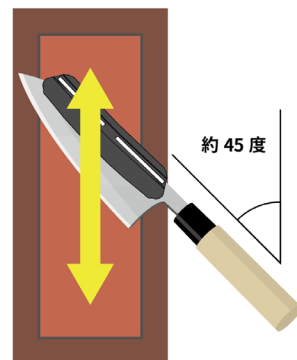


図4



奥側

図4



手前側

奥側

図5



手前側

商品	両面砥石セット	製品型式	NHDW120-S0410 / NHDW120-S1060
保証期間	弊社からのご購入日(受領日)より1年間	ご購入日	年 月 日

日本国内において保証期間内に取扱説明書、本体ラベルなどの記載内容に従って正常な使用状態において故障(破損)した場合には、本書の記載内容に基づいて無償にて保証対応させていただきます。※

保証期間内に故障(破損)・交換をご依頼になる場合は下記の情報と共に、具体的な不具合や故障の内容をご購入の各モール(amazon/楽天/yahoo!など)、もしくは弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

- ①ご購入商品 ②ご購入時期 ③ご購入時の注文番号(不明な場合でも承ります) ④氏名 ⑤電話番号やメールアドレスなどご連絡先
※お客様のご都合により弊社へご返品やご送付いただく場合の送料や諸経費はお客様のご負担となります。

保証除外項目 (保証期間内でも次のような場合には保証対象外となります。)

1. 本書のご提示が無い場合。(ご注文履歴・状況等が確認できた場合はその限りではありません)
2. 誤った使用方法、取扱上の不注意によって生じた損害や故障。不当な修理や改造によって生じた損害や故障。
3. 使用や保管に伴う通常の摩耗や劣化、自然損耗など、客観的に製品の不良のみによる不具合と考えられない場合。
4. 天災、地震、水害、落雷その他天変地異、ガス害、塩害、公害などによって生じた損害や故障(破損)。
5. お買い上げ後の移動や輸送によって生じた損害や故障(輸送事故・運送事故)など運送会社による保証を要するもの。
6. 保証期間経過後のご依頼や、客観的事実を基に当社が保証対象として合理的に認められない場合。

- ・ 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ・ 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ・ 本書は本製品の故障(破損)、に対し弊社の判断により製品本体の修理・交換・返金対応などの保証対応をするものであって、本製品の仕様または使用不能によって生じた関連する損害に対して、当社が責任を負うものではありません。
- ・ 本書は明示した期間・条件のもとにおいて保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・ 保証期間が過ぎてしまった場合でも修理などのご相談を承ります。(御見積の上で有償修理・対応となる場合があります)
- ・ 補修部品などに関しては弊社カスタマーサポートまでお気軽にご相談ください。